

『粉体工学会誌』投稿規定改訂のお知らせ

会員 各位

粉体工学会では、定期刊行物として『粉体工学会誌』（月刊和文誌）と『Advanced Powder Technology、以下 APT 誌』（隔月刊英文誌）の学会誌を発行しております。会員の皆様には、研究活動や成果発表の場として、日々存分にご活用いただいていることと存じます。

この度、以下の二点の投稿規定改訂を行いましたので、お知らせいたします。

1. 著作権、転載等に関する記載の追加に関する改訂（1.4、1.5、2.1）

「二重投稿」や「多重出版」（以下総称して「多重出版」と規定します）などの研究者倫理に反する行為に対し、近年特に厳しい対応が求められております。著作権法上の規定から、当会学会誌への投稿論文と同一内容あるいは類似した論文が、他の学術論文誌や商業雑誌に掲載や投稿中であることが判明すると、「多重出版」とみなされます。また、同一内容の論文を異なった言語（例えば日本語から英語）で投稿、掲載された場合も「多重出版」とみなされます。

APT 誌の Guide for authors は、国際的な基準に準拠した規定になっており、「多重投稿」を防止する詳細な規定となっております。一方、和文誌の投稿規定は、投稿者が一読して著作権等の趣旨を十分理解できないことも有りうると判断いたしまして、投稿規定改訂を行いました。本改訂は、学会誌への「多重投稿」等を可能な限り未然に防ぐ趣旨での改訂でございますので、会員および両誌の読者の皆様におかれましては本改訂の趣旨をご理解賜りたく、お願い申し上げます。

2. 原稿の種別、「研究ノート」に関する改訂（2.1）

原稿の種別として、論文に準ずる内容を持つ補遺および意見などとして「寄書」がございましたが、公表する価値は十分にあるものの研究データ等が量的に少ない研究成果などを積極的に投稿いただくため「研究ノート」に種別を変更いたしました。

本変更の趣旨をご理解いただき、皆様からのご投稿を心よりお待ちしております。

2012年3月

粉体工学会 和文誌編集委員会
和文誌編集委員会委員長 神谷 秀博